

令和4年度 学校関係者評価委員の全体所見(前期)

大館市立第一中学校
学校関係者評価委員会

1 生徒の様子

- ・ヒヤリング生徒の質問への応答が素晴らしい。明朗快活にどんな質問にも明確に明るく答えることができている。
- ・授業での姿から、一人一人が目的意識をもって学習に取り組んでいると感じた。

2 授業・研究

- ・授業ではどの生徒も課題の解決に真剣に向き合っている姿が見られた。
- ・どの授業においても学習課題が明示されている。
- ・いろいろな手立てを講じて生徒たちの主体性を育てている。
- ・研究主任が見通しやビジョンをもってリードし、それを全職員で実践していこうとする姿勢が感じられた。
- ・5校時の昼食後の眠くなりやすい時間帯の授業参観であったが、眠っている生徒は見られず、課題解決の集中して取り組んでいた。
- ・美術の授業ではICTを活用していて、生徒たちが生き生きと学習していた。
- ・道徳の授業ではコの字型など座席配置を工夫して、一体感のある授業を展開していた。
- ・英語の授業では、指示や発問も英語で行われていて、それを生徒がきちんと理解して学習することができていた。
- ・グループやペアの話合いでは、一人一人が意見を述べ合っていて学び合いがきちんと行われていた。
- ・ICTの活用については、指導する職員に差が生じているのではないかと思う。効果的な活用については研修を積み重ねてほしい。

3 組織

- ・校長が代わっても学校経営方針のもとに、職員がチーム一丸となって子どもたちのために取り組んでいると感じた。
- ・職員一人一人が自分の目標をもって職務を遂行している。意識の高さを感じた。
- ・職員が自分の役割を自覚して、職務を遂行している。

4 総合所見

- ・学校全体に活気を感じる。